



第7回アフリカ開発会議TICAD7YOKOHAMAの開催

アフリカ開発会議（TICAD）は、日本政府が主導し、国連、国連開発計画（UNDP）、アフリカ連合委員会（AUC）及び世界銀行と共同で、横浜において8月の28日～30日まで、3日間に渡り開催されました。横浜で開催をされるのは3回目で日本政府が国連、世界銀行等と共催するアフリカの開発をテーマとする国際会議です。

コートジボワール首相 横浜市会 本会議場演説



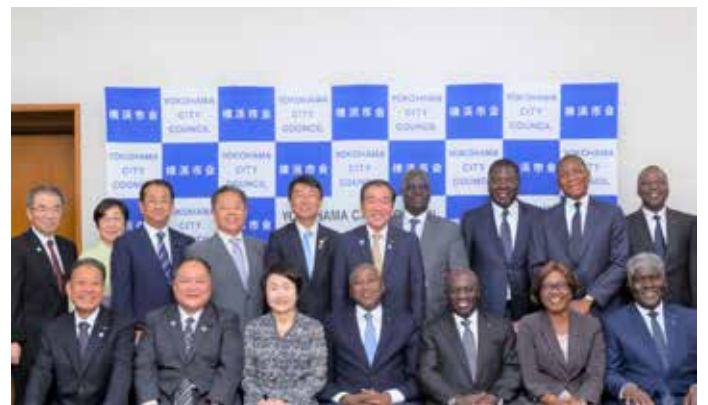
アフリカ開発会議への出席のため来日されたコートジボワールのアマドゥ・ゴン・クリバリ首相による、本会議場演説が行われました。

演説では、水道や廃棄物処理事業への協力等、横浜市は数ある行政の中でも、もっともアフリカンな街で、友好関係の樹立を誇りに思うとも述べていただきました。また、横浜市の小学校との1校1国運動でコートジボワールについて学んでいる桜岡小学校の6年生約100人の児童の皆さんも傍聴席に参加され、演説後には、代表の方から折鶴で作った首飾りと花束が首相に渡されました。

コートジボワール共和国は、西アフリカに位置する共和制国家で面積は日本の約0.9倍で、

人口2,429万人（2017年）の国です。横浜市とは、2017年9月に、アビジャン自治区のロベール・ブグレ・マン知事が横浜に来訪。市長との間で、両自治体の都市課題解決・開発の促進、女性の活躍推進、若い世代の交流促進などの分野で経験の共有や意見交換を行い、連携を深めていく事を確認、交流協力協同声明を発表しています。

2018年には、副市長と日本アフリカ友好横浜市議員連盟のメンバーがアビジャン自治区を訪問。「都市課題解決経験セミナー」において横浜の取り組みを紹介。小学校やビジネスウーマンとの交流、マンベ知事との面会等も行われました。東京2020オリンピック・パラリンピックでは、横浜市がコートジボワール共和国のホストタウンとして登録もされています。



横浜市議員

竹内やすひろ (たけうちやすひろ)

神奈川県政務調査事務所

横浜市神奈川区大口通り127-16コスガビル1F

TEL : 045-716-6822 FAX : 045-716-6823

ホームページ <http://takeuchi.180r.com>

E-mail mail@takeuchi.180r.com



国際・経済・港湾委員会

新たな都市活力推進特別委員会

公明党横浜市議員団 団長

公明党神奈川県本部 幹事長代理

公明党神奈川支部 支部長

防災士

公式ホームページ

<http://takeuchi.180r.com>



竹内やすひろ
facebook

学校体育館へのエアコン設置を視察

公明党横浜市議員団として、港北区にある横浜市立日吉南小学校の体育館へのエアコンのモデル設置の視察を行いました。昨今の酷暑への対応や、災害時には防災拠点ともなる体育館です。これまで公明党として議会でも取り上げ、推進してきました。横浜市立小中高等学校、特別支援学校など約500校の教室、特別教室への設置が完了をして、今後は、体育館への設置が推進されます。



日吉南小学校では、普通教室のエアコンに都市ガスを使用していることで、都市ガス使用で9台設置を設置。リース契約による設置で、他には、立野小(中区) 令和2年3月工事完了予定で、直接施工による設置、南区の永田台小では、スポットクーラーも設置されています。今後も、引き続きの導入拡大に向けて取り組んで参ります。



北海道富良野市「ルーバン・フラノ」構想を視察

公明党横浜市議員団の視察にて富良野市における、まちづくり会社による「フラノ・マルシェ開発事業」を視察。

北海道のほぼ中心に位置する富良野市、北海道のへそとも呼ばれるようで「へそ踊り」のイベントもあるそうです。ドラマ「北の国から」のロケ地や「ラベンダー畑」が有名なこの市に



フラノ・マルシェホームページより掲載

は、毎年多くの観光客が訪れていましたが、中心市街地に観光客は訪れず、「まちなか」は衰退する一方だったそうです。しかし、近年「民」を中心としたまちづくりにより、中心市街地が活性化され、全国から注目されています。

富良野市、ふらの農協、商店街団体、金融機関、商工会議所など59名。富良野市という特性を生かした「ルーバンフラノ構想」のもと、観光客の中心市街地への回遊と市民の中心市街地への滞留、そして超高齢化社会に対応するコンパクトタウン化を推進しています。

